学年	高校１年	教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅠ	単位数	5
教科書名		LANDMARK English Communication Ⅰ (啓林館)		副教材名	LANDMARK English Communication Ⅰ ワークブック（啓林館） DataBase3300 基本英単語熟語（桐原書店） ワイドアングル５訂版 BOOK2（美誠社） スタディサプリ English		
コース・クラス		選抜・N進					

Ⅰ．目標

・高校２学年４月に受ける基礎学力到達度テストの長文問題で 70%の得点を目指す。

・実用英語技能検定(以下英検)準２級以上、CEFR A1・A2 程度の取得を目指す。

・単語テストや熟語テスト(どちらも大学入学共通テストレベル)を定期的に実施し、小学校及び中学校で学習した語に 400～ 600 語程度の新語を加えた語を学習する。

Ⅱ．授業のねらい

・四技能(Reading / Listening / Writing / Speaking)の向上。

・Reading では何のためにその文章を読むのかを考え、日常的な話題について、必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握することができるようにする。また、Writing での活動を通し、その読んできた内容を要約し他者に伝えられる理解力を向上させるようにする。

・Listening に関しては、日常的・社会的な会話を聞き取り、情報量を絞り、的確に聞き取れるようにする。

・Speaking では「やり取り」と「発表」の両分野での技能向上を図る。

Ⅲ．授業の進め方

(1) 単語学習や教科書の内容に関わる調べ学習に基づく予習を中心とした授業を展開する。

(2) 『スタディサプリ English』のデイリーレッスンをレベル３に設定し、年間を通して課題実施する。授業の導入教材及び課題教材として併用して使っていく。

(3) 本文の音読活動を多く行うことで、速読やリスニング力の向上を図る。

(4) ClassiNote や演習プリントを用いて本文の分析を行い、各文法事項を意味のある文の中でどのように使用されているのかを学習しつつ、教科書本文の内容を読み解いていく。この際、グループワークを用い、個人での思考力の向上を補っていく。

(5) 週１～２回ネイティブスピーカーの先生方による各章の章末ページ「Communication」「Presentation」を用いた授業を展開。自分の意見作成や、その意見の発表の場を設ける。

(6) 毎週末単語・熟語に関する小テストを行い、表現のボキャブラリーを増やしていく。

(7) 『ワイドアングル』を宿題として課し、問題を解くという点での読解演習を行う。

(8) 定期的 に小テスト実施し、定着の度合いを図る。

Ⅳ．学習上の留意点

(1) 教科書、授業用ノート、副教材を必ず用意して授業に臨むこと。

(2) 定期試験の返却後、間違えた問題を確認し、復習を必ず行うこと。

(3) 提出物の期限は必ず守ること。

Ⅴ．定期試験

⑴　教科書と問題集、副教材の内容に基づいて出題する。

⑵　定期試験の範囲（予定）

１学期	中間試験	：	Lesson1【目標・挑戦】	Lesson2【食文化・歴史】
１学期	期末試験	：	Lesson3【学校・比較文化】	Lesson4【自然・観光】
２学期	中間試験	：	Lesson5【動物・医療】	Lesson6【異文化・コミュニケーション】
２学期	期末試験	：	Lesson7【SNS・平和】	Lesson8【社会貢献・教育】
３学期	学年末	：	Lesson9【宇宙・科学】	Lesson10【歴史・友情】

Ⅵ. 評価方法

定期試験、外部模試、小テスト、提出物の提出状況と内容、授業の取り組み方などを総合的に評価する。

Ⅶ. 授業計画

学期	月	単元・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	4 5 6 7	教科書：Lesson1【目標・挑戦】 スタディサプリ English： デイリーレッスン　Unit1 教科書：Lesson2【食文化・歴史】 スタディサプリ English： デイリーレッスン　Unit2 教科書： Lesson3【学校・比較文化】 教科書 Lesson4【自然・観光】 スタディサプリ English： デイリーレッスン　Unit3～6 （夏休み課題含む）	外部模試 定期試験 小テスト 提出物	・書き手の意図を理解し、内容を正確に把握していく。 ・重要な文法事項が長い文章の中でどのような役割を持ち、関わっているのかを理解する。 ・自分で考え、自分で文章を書き上げ表現できるようになり、相手に伝えることに慣れる。 ・話者が何について語り、どのような場面設定なのかを聞き取り、状況を正しく判断理解できるようになる。 ・日常的、社会的な話題について、既習した基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。
二学期	9 10 11 12	教科書：Lesson5【動物・医療】 スタディサプリ English： デイリーレッスン　Unit7 教科書：Lesson6 【異文化・コミュニケーション】 スタディサプリ English： デイリーレッスン　Unit8 教科書：Lesson7【SNS・平和】 スタディサプリ English： デイリーレッスン　Unit9 教科書：Lesson8 【社会貢献・教育】 スタディサプリ English： デイリーレッスン　Unit10	外部模試 定期試験 小テスト 提出物	・書き手の意図を理解し、内容を正確に把握していく。 ・重要な文法事項が長い文章の中でどのような役割を持ち、関わっているのかを理解する。 ・自分で考え、自分で文章を書き上げ表現できるようになり、相手に伝えることに慣れる。 ・話者が何について語り、どのような場面設定なのかを聞き取り、状況を正しく判断理解できるようになる。 ・日常的、社会的な話題について、既習した基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。 ・基礎学力到達度テストの試験形式に慣れる。

三学期	1 2 3	教科書 : Lesson9【宇宙・科学】 スタディサプリ English : デイリーレッスン　Unit11 教科書 : Lesson10【歴史・友情】 スタディサプリ English : デイリーレッスン　Unit12 基礎学力到達度テスト対策講座	定期試験 小テスト 提出物	・書き手の意図を理解し、内容を正確に把握していく。 ・重要な文法事項が長い文章の中でどのような役割を持ち、関わっているのかを理解する。 ・自分で考え、自分で文章を書き上げ表現できるようになり、相手に伝えることに慣れる。 ・話者が何について語り、どのような場面設定なのかを聞き取り、状況を正しく判断理解できるようになる。 ・日常的、社会的な話題について、既習した基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。 ・基礎学力到達度テストの試験形式に慣れる。

※　シラバスの内容（時間や事項）については，理解度やその他の都合により変更することもあります。